

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 5 月 9 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp



【サンディエゴの高校生ジャズバンドによる演奏の様子】

サンディエゴの高校生ジャズバンドが来浜しました

市立金沢高等学校と海外姉妹校提携をしているサンディエゴ市の「ミッションベイハイスクール」のジャズバンド、「ミッションベイ・ジャズ・プレザベーション」が4月13日に横浜市を訪問し、市庁舎の市民広間で演奏会を開催しました。



同校に在籍する高校生で構成するジャズバンドであり、米国内では伝統的な青年ジャズバンドとして知られています。当日は広間に集まった多くの聴衆の前で、素晴らしい演奏を披露し、会場を沸かせてくれました。



「アフリカのきれいな街プラットフォーム」設立準備会合に参加しました

昨年8月に林市長が参加した第6回アフリカ開発会議（TICAD VI）のJICAサイドイベント「廃棄物管理セミナー」を契機として、アフリカのごみ問題の解決に向けた「アフリカのきれいな街プラットフォーム」が設立されることとなりました。

4月25日から27日にかけて、その準備会合がモザンビーク・マプト市で環境省及びJICAにより開催されました。

横浜市は、このプラットフォームに積極的に協力し、準備会合では尾仲資源循環局長がスピーチを行い、今後プラットフォームを通じて、アフリカ各国・都市の関係者を対象に、横浜市における廃棄物管理の経験や技術を紹介する研修を実施することを表明しました。



（尾仲局長によるスピーチの様子）

「日独ユースフォーラム」が開催されました

4月15日に横浜日独協会主催の第二回「日独ユースフォーラム横浜」が横浜国際協力センターで開催され、ドイツ人留学生と日本人の大学生など26人が参加しました。



フォーラムでは、それぞれの国の文化や教育、また大学生にとっても身近な恋愛や性差といった幅広いテーマについて、異なる価値観で率直に語り合い、相互理解を深める機会となりました。こうした若者による国境を越えた交流が世界を結ぶ架け橋となることを期待しています。

